

も～っと！ 松戸が好きになる！

講演会

12/27(土)
18:30~20:30

vol.2

入場無料
申込不要

そのまま直接お越しください。

松戸市民劇場

松戸市本町11-6

去年、大好評でした。
今年も、踊って話します。
・市政報告
・ジャズ
・日本舞踊



歴史って
つまらない。
と思って
いる
方へ
来てほしい。

市政報告&歴史勉強会

11/24(月祝)

松戸市民会館 201会議室

13:30~15:00

市政報告&意見交流会 無料

15:10~17:30

歴史勉強会 500円

~イデオロギーの近代史編~

お一人様大歓迎♪
途中の出入り自由♪申込不要

お待ちして
いねむ
陳情
ちんじょう

保護司 消防36会団

松戸市小金原1-36-25

TEL 070-1498-9506

責任者：鳴原舞

松戸市小金原1-36-25

TEL 070-1498-9506

責任者：鳴原舞

今、なぜ修身教育か。 ～眠りから覚める日本人の魂～

日時：令和7年12月21日(日)

14:00~16:00

受付開始 13:30~

会場：千葉市美術館 5F

千葉県千葉市中央区中央3-10-8

定員：120名

参加費：1,000円 申込みフォーム→



講師：寺井一郎氏



かつて
日本の教育の根幹には、
「修身」という
教科がありました。
子どもたちはそこから
親や祖先への感謝、
他者を思いやる心、
そして国を大切にする
誇りを学んでいました。
しかし終戦後、
修身教育は廃止され、
日本人の精神の柱は、
静かに姿を消しました。
その失われた心を
ふたたび取り戻すときが
来ています。

鳴原舞
しきはらまい
プロフィール
参政党

しきしきだより

しきはらまいのしきかいだより

vol.13



松戸市議会議員

鳴原舞

しきはらまい

秋、日に日に寒くなってきたね。

しきしきだよりvol.12は、外国人住民について取り上げたこともあり、

文化の違いからくる地域課題についてお手紙、メールを多數いただきました。

全てに目を通し、調査が必要なものは市役所に確認を行っています。

勉強会、講演会たくさん開催します。是非来てください！ 鳴原舞

一般質問 神話教育を改めて見直していただくよう教育委員会に要望しました

日本では大東亜戦争前「修身（しゅうしん）」という教科で、日本神話を基礎教養として道徳教育や国家の理念を教えていました。戦後、GHQによって修身は廃止され、加えて現在では「日本は侵略国家だった」「アジアの人々を苦しめた」と、自国の歴史を否定的に捉える“自虐史観”も広まっています。過去にイギリスで「自国否定的な教育」が行われた影響として、国民の学力低下や自信喪失、社会全体の無気力を招いたことを例に挙げ、戦後の一面的な歴史観から脱却し、より多角的でバランスのとれた歴史教育のため、民族の精神的基盤となる神話教育を見直すことについて、市の見解を伺いました。



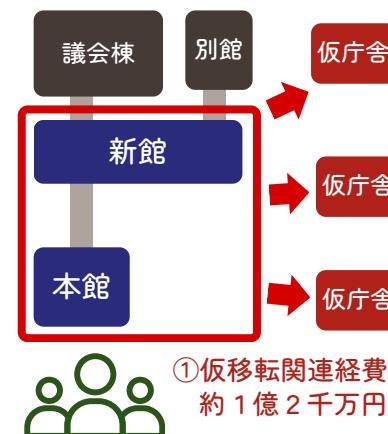
松戸市教育委員会から

「市立小中学校では学習指導要領に基づき、日本神話に触れる学習を行っている」と答弁をいただきました。しかし、私はひとつの単元として神話に触れるのではなく、子どもたちが自分のルーツが神話へつながり「長い歴史の流れの上に今を生きている」という壮大な尊厳と感謝を感じられるような学びや教育こそ大切だと考えます。

日本神話は、教科書の数ページにとどまるものではなく、教育基本法の掲げる「伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する心」を育むうえで欠かせないものです。

神話を体系的に学べるよう、副読本の採用や教材整備について、ぜひ前向きに検討していただくよう、要望しました。

議案 現本館・新館の仮移転に関する補正予算に反対しました。



庁舎の仮移転に関する設計費や賃借料などの経費を計上する補正予算ですが、十分な検討や議論が尽くされないまま「不安感」と「公約」を理由に分散化を進めようとしている点に強い懸念を抱き、私は賛成できませんでした。

庁舎の更なる分散は、市民サービスの利便性低下や災害対応・情報共有の遅れを招くおそれがあり、まちづくり全体の整合性や財政面への影響を軽視できません。

贊成 41

反对

※議長を
除く

まずは現地建て替えと移転の両面から公平に検証し、将来の市の姿を見据えた上で判断すべきであり、拙速な仮移転は市民の不安を解消するどころか、むしろ混乱を招くものと考え、反対いたしました。



SNSも
隨時更新
しています

